

# 登録文化財 県から12件

読売新聞

昭和モダン石田家／江戸期風情の北川家  
大津市中心部の町家建築



昭和初期のモダンな印象を与える  
石田家住宅洋館（県教委提供）

県の文化審議会が19日、文部科学相に答申した登録有形文化財（建造物）で、県内からはいずれも大津市中心部に残る町家建築など12件が選ばれた。これで、県内の登録有形文化財は計285件となる。

登録されるのは、北川家住宅の主屋と土蔵、石田家住宅の主屋と洋館、桐畑家住宅の主屋、佐野家住宅の主屋と土蔵、初田家住宅の主屋と土蔵、柳野地区で江戸時代末期・昭和初期に建造された。このうち、北川家住宅主屋は江戸末期に建造。昭和初期に道路の拡張で軒が縮められたが、2階正面に大津祭の曳山を見られるよう窓を設けたほか、約4畳の坪庭もあり、町家建築の風情を残している。

1967年完成の石田家住宅洋館は、現在も歯科医院として使用。正面中央の



江戸時代末期のたたずまいを美しく  
残す北川家住宅主屋（県教委提供）

小さなバルコニーには切り妻の庇が架かり、ステンドグラスのはまった桐畑窓などが配されている。周辺で

は数少ない洋風建物として評価された。登録有形文化財は築後50年以上で、国土の歴史的景観に寄与したり、造形の規範となったりする建物が対象。登録されれば、保存や活用に必要な費用の半額が国から補助されるなどの優

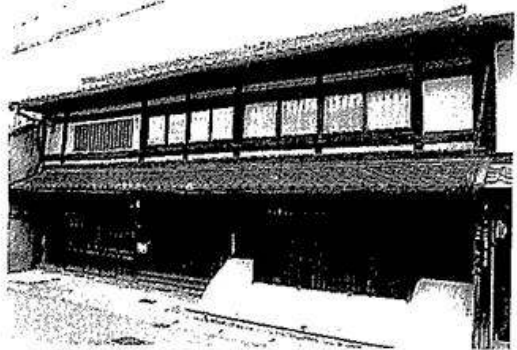
## 京都新聞

### 滋賀の有形文化財答申 大津の町家5軒

滋賀県では、大津市の町家で、大津祭では隣接旧市街地にある旧家5軒が有形文化財として登録される。江戸末期から昭和初期に建てられた「町家（ちやういえ）」で、旧東海道沿い周辺の古いまち並みを構成する貴重な建物だ。いずれも湖国三大祭りの一つ、大津祭の曳山巡行を2階から見物できる構造を備えている。

【建造物】北川家住宅主屋及び土蔵（大津市京町1丁目）江戸末期、周知、主屋は2階建て、切妻造り、土蔵は1階建て、切妻造り、2階建て、切妻造り、スパンション瓦葺き、2階はスチールガラスのほ

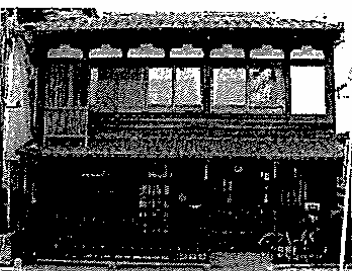
【建造物】北川家住宅主屋及び土蔵（大津市京町1丁目）江戸末期、周知、主屋は2階建て、切妻造り、土蔵は1階建て、切妻造り、2階建て、切妻造り、スパンション瓦葺き、2階はスチールガラスのほ



北川家住宅主屋（大津市京町1丁目）＝滋賀県教委提供

## 有形文化財 新たに12件

文化審答申 大津、町家の主屋など



桐畑家住宅の主屋（大津市中  
央）（県教育委員会提供）

登録するよう答申された。答申されたのは、同市京町の北川家住宅、同市中央の石田家住宅、桐畑家住宅、佐野家住宅、初田家住宅。この11件が登録されれば、県内の登録件数は二百八十五件となる。（小浜敦紀）

## 中日新聞

時代から昭和初期の建築で、格子戸やしつくり塗りの壁など、昔の町家の様子を残している。大津祭の曳山を見物できるよう、通りに面した2階

### 石田家住宅洋館など12件



正面中央に大津祭などを見物できるバルコニーがある石田家住宅の洋館  
||大津市中央

## 大津市内の建造物 有形文化財に登録

湖国3大祭りのひとつ、大津祭の曳山などを見物できるバルコニーがある大津市中央の石田家住宅洋館など12件が19日、国の審議会ですら有形文化財に登録された。いずれも同市内の建造物で、今回で県内の登録件数は285件となった。

今回、新たに登録されたのは、石田家住宅の主屋、洋館▽北側家住宅の主屋、土蔵▽桐畑家住宅の主屋、離れ、土蔵▽佐野家住宅の主屋、土蔵▽初田家住宅の主屋、土蔵、塀。

石田家住宅の洋館は歯科医院として昭和12年に建築された。正面中央に大津祭を見物できるバルコニー、2階の東面にはステンドグラスの楕円型の窓があり、歴史的景観に寄与していると評価された。

また、大津市京町の北側家住宅の主屋は江戸末期の建築。大津祭の際には、隣

### 毎日新聞

## 国文化財に県内12件

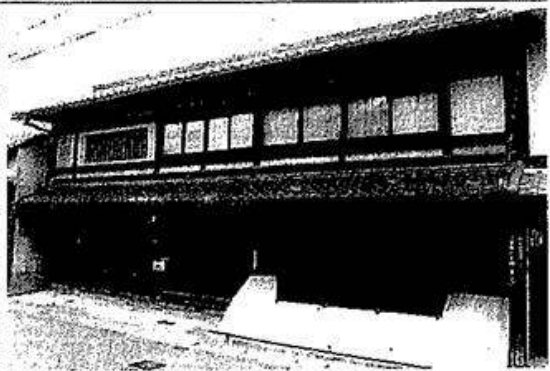
毎日 文化審答申 大津・北川家住宅など

国の文化審議会（西原幹子会長）は19日、県内からいずれも大津市の北川家住宅、石田家住宅など12件を国の有形文化財に登録するよう文部科学相に答申した。認められると、県内の登録件数は285件となる。



北川家住宅の母屋は江戸時代末期に建てられ、1887年ごろに増築された町家。さらに、1902年には道路拡張に合わせて軒を縮め、大津祭の曳山をのぞけるように2階正面に窓が設けられている。土蔵も一緒に答申された。

また、石田家住宅の洋館は1937年築。2階建てスパニッシュ瓦ぶきで、2階正面にバルコニーがある。東



側の壁にはステンドグラスのはめ込まれた構図もある。石田家は市内で大正時代から歯科医院を開業し、同年に現在地に移転。1階では今も3代目の益世さん(52)が診察している。

同時に、木造平屋の母屋も答申された。他に答申されたのは、桐畑家住宅の母屋、離れ、土蔵▽佐野家住宅の母屋、土蔵▽初田家住宅の母屋、土蔵、塀。

曳山を見物できるように2階に窓が設けられた北川家住宅の母屋  
||大津市京町1で、いずれも県文化財保護課提供

【後藤由耶】